

教育民生所管

〔質疑〕障害者自立支援法に基づく市町村審査会の審査委員の構成と、二次審査の対象が適用される白石市内の対象者で、自己負担分が大きすぎて自宅に戻っている人はいるのか伺いたい。

〔答弁〕仙南地域広域行政事務組合で行われる審査会には公平を期するため、2つの合議体があり、1合議体が柴田町で行われるもので5名の委員である。もう一方の合議体が白石市で開催されており、これも5名の委員で構成している。委員の内訳は医師と施設関係者で、逐次審査会を開催している。

自己負担費用の関係で施設象者は今のところいない。また、白石市の対象者は70名である。

〔質疑〕文化財保護費の内訳について伺いたい

〔答弁〕県から委託を受けて行なう大鷹沢坂端地区の県道改修工事に伴う文化財の発掘

建設水道所管

調査費が376万5千円である。また、10月から12月までの2ヶ月間白石城歴史探訪ミュージアムの2階展示室において「魂に響く槌音」というテーマで刀剣展を計画しており、白石市内の刀匠『宮城昭守』さんほかのご協力をいただきながら開催するもので、17点を展示して市民に刀剣のすばらしさを堪能していただきたいと考えている。また、入場料と図録の頒布を合わせて130万円の歳入を見込んでいる。

造住宅耐震改修成事業は提案事業として有利な補助が見込まれるため、5年次にわたり実施するものである。



火災報知器が設置される桜田住宅

豆辞典

【意見書】

地方公共団体の公益に関する事件について、議会が地方公共団体の機関としての議会の意思を意見として政府など関係行政庁（国会、裁判所は含まない）に意見書を提出することができます（地方自治法第99条）。

議会は法人格を有していないので請願権はなく、意見書の提出によって同様の効果を取ることができます。

なお、【公益】についてはその地方公共団体の不特定で、しかも多数の人々の利益に関係するすべての事項に及ぶと解されています。

第361回定例会では3件の意見書が全会一致で可決され、政府関係機関等へ送付されました。

を提案事業として分けており、基幹事業により、消防法改正に伴い設置が義務づけられた、火災報知器の設置、外壁修繕、アスベスト飛散防止を行おうとするものである。一方、木

材を予定しており、距離が長い場合は2枚の表示を考えている。これは、宮城県のスマイルロードプログラムを参考に行うものである。また、今後、協定を結ぶ団体が増えた場合は順次予算措置をして参りたい。



市民の手で清掃等が行われている市道

〔質疑〕サンキューロードの表示板設置工事について、1件につき何枚表示するのか。

また今後この事業に申し込むする団体や企業が増えた場合どのように対応するのか伺いたい。